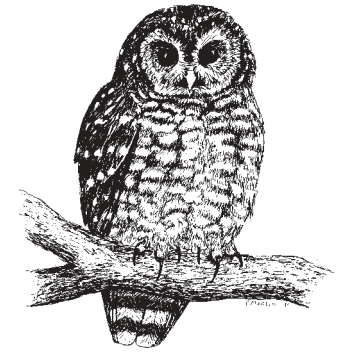




JAPANESE



サワルオというのは背の高い柱サボテンの一種です。サワルオは砂漠の王者と米国南西部の印だと呼ばれています。サワルオは人らしい体つきになっている事で有名です。1933年からこの大きい美しいサボテンはサワルオ国立公園の中で保護されています。いろいろなサボテンと砂漠の木と動物も保護されています。ソノラン砂漠は米国アリゾナ州の南の方にあります。この砂漠の方が別のアメリカにある砂漠より美しくて植物と動物が多いです。けれども、ぎゃくにソノラン砂漠はアメリカの大陸にある地方のうちで一番あつくて、かわいた所です。夏には100F以上の温度はめずらしくありません。1年間の降雨量は12インチ以下です。夏と冬の雨期の間に雨が降らなくてもめずらしくありません。ソノラン砂漠の植物と動物もこのあつくてかわいた環境で生き続ける事ができます。

ずっと昔から砂漠に住んでいる人々は、サワルオの産物を使っています。夏の時にはサワルオには、おいしくてみずみずしいイチヂクのような果物がなります。インディアンはその果物を収穫します。その果物から宗教関係の休日のようなワインが生産されます。その果物を収穫する時はインディアンの新年の初めです。

サワルオには葉のかわりにとげがあります。枝はサワルオに水を供給します。それにとげはサワルオを動物から守ります。サワルオはおもしろいです。

小さくてみがいた種子からサワルオは育ちます。その種子は小さいですが多いです。1年間には一つのサワルオは10,000回ぐらい生産し175-200年間の生産に40,000,000以上生産できます。けれども最初から生続けるのはむずかしいことで生産に生産した種子のうちで一つ生続ける事ができます。一番いい育つ地は木のそばにある所です。この所には種子はあつさと寒さと動物からも保護されます。岩のそばもいい所です。砂漠の山のふもとの小丘が一番いい所です。

サワルオの生育

サワルオの育つのは早くありません。ふつうにサワルオは夏しか育ちません。1年間のあとサワルオの若木は1/4インチしかありません。15年間のあとサワルオは12インチ以下です。50年間のあと3メートル以上のはふつうです。75年間のあと最初の枝を出します。この時にサワルオは果物と種子も生産できます。100年間のあとサワルオは5メートルになって150年間のあと16メートルのはふつうです。サワルオはアメリカのもっとも大きいサボテンです。

サワルオの死

サワルオにおどかす事は多いです。一つは200年たって亡くなります。それに食物をあさっている動物や稲妻やつよい風やひどく長く続く干ばつもサワルオにとって危険です。サワルオはいつも傷つきます。サワルオ国立園のいくつかの場所には死んだサワルオが生きているのより多いです。

なぜ死んでいますか。

生物学者によるとサワロオにとって一番危険なのは凍る事です。サワロオの死は人間のせいと言う人がいます。1880年から1958年まで、草を食べている馬、牛、羊、などのせいでたくさんのサボテンが亡くなりました。けれども自然災難などのせいでサワロオの生活はまだ危険です。

サワロオ国立園は二つの部分に分かれています。西地区と東地区があります。おのおのの場所にはお知らせや小道やピクニックの出きる所があります。質問があったら電話をかけて下さい。東 (520)733-5153 西 (520)733-5158

11月から4月まで平均気温は60-70Fです。夏が一番あつい時で100Fの気温は普通です。けれども夜はずすしいです。砂漠のあつさの中で活発な運動は危険です。運動をするとき自分の歩調を決めて下さい。水を持ってのどがかわかなくても水を飲んでください。サボテンのとげをきおつけて下さい。この園は野生動物の保護区域です。動物を触らないで下さい。ガラガラヘビとサソリとアメリカドクトカゲなど気をつけて下さい。見えない所に手などを置かないで下さい。雷雨に会わないで下さい。犬を綱につながなければなりません。犬は小道を歩くのはだめです。

サワロオ国立園 西地区。

サワロオ国立園には山が風景にとって美しい背景となっています。二十四時間あいています。案内所にはパンフレット、地図、公演会ショーがあります。案内者がいます。活動の時刻表があります。バジャガという美しい道は12キロメートルぐらいでサボテン園の中にあります。案内所から2キロメートルぐらいからこのおもしろい道が始まります。案内書があります。案内所の近くに二つの小道があります。全部の小道は馬で行くのはいいです。けれども廃坑に気を付けて下さい。キャンプに行くのはだめです。道のすぐそばに四つピクニックができる所があります。ごみを拾って下さい。サワロオ国立園の近くに砂漠の博物館もあります。200種属の動物がいます。

サワロオ国立園 東地区。

サワロオ国立園は砂漠の山のふもとにあります。毎日あいています。案内所にはパンフレット、地図、公演会ショーがあります。冬の活動の時刻表があります。質問があったら案内者にきいて下さい。案内所は毎日あいています。16キロメートル道があって小道がたくさんあります。馬で行くのはいいです。キャンプに行くのはいいですがいく前に許可証が必要です。ピクニックが出来る所は二つあって飲める水はありませんのもって来て下さい。サワロオ国立園の近くにコロナド国立園もあります。この園は山の中にあって美しい所です。

SAGUARO*訳原文ではサワロオとなっていますがサワロとしても良いと思われれます。